

科目名	ジェンダー平等と多様性		
英語科目	ナンバリング	(https://syllabus.kyoto-su.ac.jp/syllabus_search/#n)を参照	
開講期	春学期	開講学部等	共通教育科目
教員名	足立 薫, 井尻 香代子, 岡井 宏文, 落合 恵美子, 在間 敬子, 柴野 良美, 高島 淳子, 平井 重行, 藤高 和輝, 藤野 敦子, 朴 艶紅	配当年次	1年次
		単位数	2単位

授業概要／Course outline

現代社会では、複雑な要因が絡む社会的・国際的な課題の解決が求められている。それらを実現するためには、あらゆる場で、多様な人々の参画と活躍が不可欠であり、ダイバーシティ（多様性）に加え、エクイティ（公平性）、インクルージョン（包摂性）を、社会全体で進めていく必要がある。大学においても、「画一性から多様性」「独創から共創」が、より一層重要となっている。こうした課題を受けて、この授業ではジェンダー平等、多様性（性別、性的指向、性自認、年齢、民族、国籍、宗教、言語、価値観、信条、出身、地位、障害の有無、健康状態、家族関係、家族形成、子育て、看護、介護の状況等々）の尊重、人権・公平性・包摂の概念、サポート体制の実際などについて、オムニバス形式で講義する。多様なテーマを提供できるよう一部の講義はゲストスピーカーが担当する。

授業形態、授業方法等／Course form・type

【授業形態】

対面授業

【授業方法】

講義

授業内容・授業計画／Course description・plan

- 第1回 テーマ： 大学におけるDE&I推進の意義（在間敬子）
- 第2回 テーマ： まず知ろう：ジェンダー・多様性・SOGIって何？（藤野敦子）
- 第3回 テーマ： 男性主導社会の転換点をまえに：DE&Iはなぜ必要なのか？（伊藤公雄）
- 第4回 テーマ： お笑いジェンダー平等：ボケとツッコミで考える、多様性と偏見（フランボネ島岡）
- 第5回 テーマ： 多文化化する日本社会の現状と課題：日本のムスリムから考える（岡井宏文）
- 第6回 テーマ： 共存か、それとも排除：外国人問題っていったい何？（ハッカライネン・ニーナ）
- 第7回 テーマ： 「#MeToo」運動からみた現代中国のジェンダー平等（朴 艶紅）
- 第8回 テーマ： 身の回りの多様性：ジャーナリストの現場で見たジェンダーと社会のリアル（高口朝子）
- 第9回 テーマ： スペイン語圏のジェンダー（井尻香代子）
- 第10回 テーマ： 自然人類学からみたジェンダーと多様性（足立 薫）
- 第11回 テーマ： クィア理論から考えるダイバーシティ（藤高和輝）
- 第12回 テーマ： 男性から見たジェンダー平等の一例：育児休業、夫婦別姓、心がけ（平井重行）
- 第13回 テーマ： 社会保障法と労働法から見たジェンダー平等と多様性包摂（高島淳子）
- 第14回 テーマ： 企業の取り組みと多様な働き方（柴野良美）
- ★オンデマンド テーマ： 日本の子育てはなぜ難しいのか：国際比較から（落合恵美子）（実施時期は授業中に伝える）

※担当教員の授業スケジュールが変更になる場合があります。その場合は、授業でアナウンスを行います。

事前・事後学修／Preparation and assignments

- 第1回 テーマ： 大学におけるDE&I推進の意義（在間敬子）
 - [事前学習] インターネットや新聞等を用い、授業で扱われるテーマに関連する記事を読んでおく。
 - [事後学習] 授業の内容をまとめておく。
- 第2回 テーマ： まず知ろう：ジェンダー・多様性・SOGIって何？（藤野敦子）
 - [事前学習] インターネットや新聞等を用い、授業で扱われるテーマに関連する記事を読んでおく。
 - [事後学習] 授業の内容をまとめておく。
- 第3回 テーマ： 男性主導社会の転換点をまえに：DE&Iはなぜ必要なのか？（伊藤公雄）
 - [事前学習] インターネットや新聞等を用い、授業で扱われるテーマに関連する記事を読んでおく。
 - [事後学習] 授業の内容をまとめておく。
- 第4回 テーマ： お笑いジェンダー平等：ボケとツッコミで考える、多様性と偏見（フランボネ島岡）
 - [事前学習] インターネットや新聞等を用い、授業で扱われるテーマに関連する記事を読んでおく。
 - [事後学習] 授業の内容をまとめておく。

- 第5回 テーマ： 多文化化する日本社会の現状と課題：日本のムスリムから考える（岡井宏文）
 [事前学習] インターネットや新聞等を用い、授業で扱われるテーマに関連する記事を読んでおく。
 [事後学習] 授業の内容をまとめておく。
- 第6回 テーマ： 共存か、それとも排除：外国人問題っていったい何？（ハッカライネン・ニーナ）
 [事前学習] インターネットや新聞等を用い、授業で扱われるテーマに関連する記事を読んでおく。
 [事後学習] 授業の内容をまとめておく。
- 第7回 テーマ： 「#MeToo」運動からみた現代中国のジェンダー平等（朴 艶紅）
 [事前学習] インターネットや新聞等を用い、授業で扱われるテーマに関連する記事を読んでおく。
 [事後学習] 授業の内容をまとめておく。
- 第8回 テーマ： 身の回りの多様性：ジャーナリストの現場で見たジェンダーと社会のリアル（高口朝子）
 [事前学習] インターネットや新聞等を用い、授業で扱われるテーマに関連する記事を読んでおく。
 [事後学習] 授業の内容をまとめておく。
- 第9回 テーマ： スペイン語圏のジェンダー（井尻香代子）
 [事前学習] インターネットや新聞等を用い、授業で扱われるテーマに関連する記事を読んでおく。
 [事後学習] 授業の内容をまとめておく。
- 第10回 テーマ： 自然人類学からみたジェンダーと多様性（足立 薫）
 [事前学習] インターネットや新聞等を用い、授業で扱われるテーマに関連する記事を読んでおく。
 [事後学習] 授業の内容をまとめておく。
- 第11回 テーマ： クィア理論から考えるダイバーシティ（藤高和輝）
 [事前学習] インターネットや新聞等を用い、授業で扱われるテーマに関連する記事を読んでおく。
 [事後学習] 授業の内容をまとめておく。
- 第12回 テーマ： 男性から見たジェンダー平等の一例：育児休業、夫婦別姓、心がけ（平井重行）
 [事前学習] インターネットや新聞等を用い、授業で扱われるテーマに関連する記事を読んでおく。
 [事後学習] 授業の内容をまとめておく。
- 第13回 テーマ： 社会保障法と労働法から見たジェンダー平等と多様性包摂（高島淳子）
 [事前学習] インターネットや新聞等を用い、授業で扱われるテーマに関連する記事を読んでおく。
 [事後学習] 授業の内容をまとめておく。
- 第14回 テーマ： 企業の取り組みと多様な働き方（柴野良美）
 [事前学習] インターネットや新聞等を用い、授業で扱われるテーマに関連する記事を読んでおく。
 [事後学習] 授業の内容をまとめておく。
- ★オンデマンド テーマ： 日本の子育てはなぜ難しいのか：国際比較から（落合恵美子）（実施時期は授業中に伝える）
 [事前学習] インターネットや新聞等を用い、授業で扱われるテーマに関連する記事を読んでおく。
 [事後学習] 授業の内容をまとめておく。

※事前事後学習は90分の授業に対して合計180分必要である。

授業の到達目標/Expected outcome

- ジェンダー平等の実現のための課題と解決方法について一定程度の知識を得る。
- 多様な人々を尊重することの大切さを理解する。
- 人権・公平性・包摂等の概念について理解する。
- 多様な人々を包摂する社会を実現するためのサポート体制の構築について一定程度の知識を得る。

身につく資質・能力/Competencies to be attained

- ・思考力
- ・幅広い教養

評価方法/Evaluation

毎回小テスト・小レポート等を実施する。
小テスト・レポート 100%

質問や相談の方法／Instructor contact

初回授業内で説明する。